

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表（公表）

公表：平成 年 月 日

事業所名

こどもサポート教室「きらり」熊谷校

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	5	0	0	1対1の支援になる為スペースは十分に確保されている。簡易的な粗大運動が出来るスペースは確保している。
	②	職員の配置数は適切であるか	5	0	0	現在指導員が4人体制の為、職員間でフォローしあえている。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	3	2	0	・シンプルな内装を心がけ、安全に配慮した環境づくりを意識している。
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	4	1	0	話し合いの場を多く持ち次の支援に活かしている。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	4	1	0	1年に1度評価をして頂いたり、話しやすい環境作り、意向等の把握に努めている。用具、設備、時間帯に関しては意向に沿えない部分もある。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	5	0	0	教室内に誰でも見れるようにファイルになって置いてある。ホームページで公開もしている。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	2	1	1	定期的に外部監査等行っている。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	5	0	0	業務に支障がない範囲で外部研修やユニット単位での研修を行っている。
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	5	0	0	最低でも6カ月に1回保護者へのアセスメントを実施し、指導員からの意見も聞き作成している。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	5	0	0	会社で準備して頂いたものを使用している。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	4	1	0	基本的には個人で行っているが、迷った時は相談等行っている。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	5	0	0	全体で話し合いを行い意見を聞いている。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	4	0	1	ニーズに合わせ対応を変えている。体調や様子も考慮している。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	4	0	1	個別活動を中心に行っているが、状況に応じて集団活動も行っている。

	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	5	0	0	朝礼時に確認を行っている。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	5	0	0	次の支援までには振り返りを行い、情報共有を行っている。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	5	0	0	・毎回支援記録は客観的に作成し、情報の共有を図っている。
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	5	0	0	最低でも6カ月に1回行っている。必要であればその都度行う。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ、支援を行っているか	2	1	0	必要とされるニーズに合わせ組み合わせで行っている。
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	3	2	0	・事前に情報を把握し、出来る限りふさわしい人物で対応を行っている。
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	0	3	2	学校との直接的な情報共有は出来ていない。相談支援事業所や保護者の方から情報を得ている。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	0	2	1	現在医療的ケアが必要な児童なし。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	0	2	2	直接的なやり取りはないが、相談支援事業所や保護者の方からの情報は得ている。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	0	0	4	対象の児童がまだいない。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	1	3	1	必要な情報については相談支援事業所を通して行っている。
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	0	1	3	事業所外での交流は行っていない。
	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	4	0	0	地域の協議会へは参加している。
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	5	0	0	毎回支援後にフィードバックを行い共通理解に努めている。
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	1	3	1	・現在は行えていないが今後取り組めるよう動いている。
保護	⑳	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	5	0	0	契約の際適宜行っている。

者への説明責任等	③①	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	5	0	0	・支援後のフィードバック時に行っている。その他、保護者より相談があった場合にはその都度対応行っている。
	③②	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	0	1	3	・ママカフェ1度開催。その他今年はいえず。
	③③	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	4	1	0	教室内で担当や責任者を認定したり、相談できる場所について説明を行っている。苦情があった場合にも丁寧な対応を行っている。
	③④	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	2	2	1	集団療育のチラシにて月1回お知らせしている。
	③⑤	個人情報に十分注意しているか	5	0	0	鍵のかかるロッカーにしまい対応している。
	③⑥	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	5	0	0	その子に合った伝え方を配慮したり、確認を行っている。
	③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	1	0	3	地域住民の参加は行っていない。
非常時等の対応	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	5	0	0	マニュアルについては策定しているが、保護者へのマニュアルの周知は行っていない。
	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	5	0	0	毎月1回避難訓練を実施している。
	④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	5	0	0	研修の参加や、参加した職員から全体への周知を行っている。
	④⑪	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	3	1	0	身体拘束マニュアルを策定している。
	④⑫	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	0	2	2	食事提供を行っていない。
④⑬	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	5	0	0	ファイルを作成し全職員で共有している。	

保護者等向け 放課後等デイサービス評価の集計結果（公表）

公表：平成 年 月 日

事業所名 こどもサポート教室「きらり」熊谷校 保護者等数（児童数） 30 回収数 22・割合 73 %

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	ご意見、ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	16	3	3	個室がいい。スペースが狭い。 ・教室内で子どもが一番集中できる環境の提供を行っています。
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	20	2	0	
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	8	13	1	物の配置等、子どもが室内で過ごせるよう安全面に配慮している。
適切な支援の提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画 ⁱ が作成されているか	22	0	0	
	⑤	活動プログラム ⁱⁱ が固定化しないよう工夫されているか	19	3	0	
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	2	8	12	
保護者への説明等	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	22	0	0	
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	19	3	0	
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	19	3	0	
	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	7	10	5	以前は「ママカフェ」があったが今はない。 ・今後コンスタントに行えるよう準備していきたいと考えています。
	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	10	12	0	今まで子どもや保護者から苦情を聞いたことがないので何とも言えない。

	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	20	1	1	
	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	12	9	1	
	⑭	個人情報に十分注意しているか	18	4	0	
非常時等の対応	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	・17	・5	・0	
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	10	8	4	
満足度	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	17	5	0	保護者としてはありがたく思っているが、苦手な事に取り組むため、子どもは楽しみではないようです。 ・苦手な事でも少しでも楽しく取り組めるよう努めていきます。
	⑱	事業所の支援に満足しているか	19	3	0	・短時間の中に内容が凝縮されているので、集中力が途切れなくて良いと思う。

i 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

ii

事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障害特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。